

拝復 まごころの贈り物とお祝い状、たしかにいただきました。ありがとうございます。

大して世の中の役にも立たずに齢を重ねる身が、仕事や子育てに苦勞の真つ最中の若い人からお祝いしてもらうのは、かなり気が引けますが、そんな気持ちとは裏腹に、お世辞でもほめてもらったり、祝ってもらったりすることは、とてもうれしいものです。お氣遣いに、心から感謝しています。

大丈夫です。あと五年は頑張れますから、五年立つたらまた励ましてください。贈り物の万歩計を携え、毎日せつせと歩きます。

まずはお礼まで。

敬具